



福島県交通安全シンボルマーク

交通

ふくしま

2023年1月(第209号)

発行所

一般社団法人 福島県交通安全協会
福島県交通安全活動推進センター
福島市町庭坂字大原1-1
電話 024-591-5038
編集発行人 佐藤 正人
https://kenankyo.jp

県内の交通事故発生状況(12月31日現在)

区分	令和4年	令和3年	増減
件数	2,702件	2,997件	-295件
死者	47人	49人	-2人
傷者	3,132人	3,446人	-314人

令和5年
交通安全
年間スローガン

「わたります
止まるやさしさ ありがとう」

このような情勢を踏まえ、当協会では、今年も「交通死亡事故の抑止」を最重要点として、新聞・ラジオ等を通じた交通安全の呼びかけや街頭での交通安全活動を強化します。また、高齢歩行者・運転者の交通事故を防止するため、「ピカッと・カチッと大作戦」として夜光反射材の着用促進や全席シートベルト着用の徹底を呼びかけるほか、交通事故の一層の抑止に向けて、県民の安全運転・交通事故防止への意識の高揚を図るため、「ドライバー総参加のセーフティチャレンジ事業」への参加者拡大に努めてまいります。

結びに、本年が皆様方にとりまして幸多い年でありますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、ご家族ともどもお健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は、当協会の活動に深いご支援とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

さて、昨年の県内は、前年から引き続き新型コロナウイルスが猛威を振るう中ではありましたが、感染防止に留意しながら、県警察をはじめ県内各地区の交通安全協会、交通関係機関・団体が一丸となって、各種交通安全対策に取り組みました。その結果、県内における交通事故は、前年と比較して発生件数、傷者数が減少するなど、一定の成果を収めることができました。

しかしながら、全死者数の半数以上を高齢者が占めているほか、高齢者が関係する重大事故が後を絶たないなど、依然として厳しい状況にあります。



(一社) 福島県交通安全協会
会長 小櫻 輝

新年のご挨拶



このような情勢を踏まえ、本年の県警察は、「交通安全ふくしま五つ星作戦」をキャッチフレーズとして、①高齢者の交通事故防止②薄暮時と夜間の交通事故防止③交差点における交通事故防止④横断歩行者の保護⑤シートベルト・チャイルドシート着用の徹底という五点を重点対策事項に設定し、交通事故の更なる減少を図るため、交通指導取締りを始め、あらゆる対策を強力に実施することとしております。

貴協会におかれましては、本年も地域と一体となった交通事故防止活動を展開されるとともに、県警察に一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭に当たり、貴協会の益々の御発展と、会員の皆様の御健康と御多幸をお祈りして、新年の御挨拶といたします。

新年あけましておめでとうございます。

昨年中は、各季の交通安全運動における広報啓発活動やセーフティチャレンジ事業、運転免許証の自主返納者に対する運転卒業証書事業など、数々の効果的な取組を行い、地域の交通事故防止と県民の交通安全意識の高揚に多大な御尽力をいただきましたことに心から御礼申し上げます。

昨年の、県内における交通事故の発生状況につきましては、発生件数、死傷者数とも前年を大きく下回りました。特に死傷者数につきましては、現行の統計が開始された昭和二十三年以降で最小となった一昨年をさらに下回ることができました。これも貴協会をはじめ、関係機関・団体の方々の御活躍の賜であり、感謝申し上げます。

しかしながら、四十七人の方が交通事故で亡くなられていることや亡くなられた方の約六割を高齢者が占めていること、夜間や交差点での交通事故死亡事故が増加していることなど、県民を取り巻く交通情勢は未だ楽観できる状況にないものと考えております。



福島県警察本部長
児嶋 洋平

新年のご挨拶



交通栄誉章緑十字金章・銀章等

第六十三回交通安全全国民運動中央大会で表彰

第六十三回交通安全全国民運動中央大会が一月十八日（水）東京都新宿区の新宿文化センターで開催され、交通栄誉章の表彰、優良団体表彰等が行われました。県内の受章者・受賞団体等は次のとおりです。（敬称略）

◎交通栄誉章緑十字金章

○交通安全功労者

県交通安全協会副会長

会津若松地区交通安全協会会長

齋藤 伊三 男



県交通安全協会理事
いわき東地区交通安全協会会長

佐藤 一 弘



◎交通栄誉章緑十字銀章

○交通安全功労者

白河地区交通安全協会副会長

三浦 耕志 朗



棚倉地区交通安全協会副会長

宗田 豊



喜多方地区交通安全協会副会長

五十嵐 忠比 古



南相馬地区交通安全協会副会長

高橋 隆 助



○優良運転者

福島北地区交通安全協会副会長

波 辺 喜 一



伊達地区交通安全協会副会長

小野 重 行



伊達地区交通安全協会副会長

菅 野 鉄 也



いわき中央地区交通安全協会副会長

新妻 三 良



◎交通安全優良団体

○優良団体

伊達町ライオンズクラブ

会 長 小野 富 夫

○優良学校

社会福祉法人敬和会東田保育園

園 長 赤津 昌 喜

○優良交通安全協会

南会津地区交通安全協会

会 長 芳 賀 優



**福島県交通安全
県民大会を開催**

令和四年十一月二十一日、「サ・セレクトン福島」において第
六十一回福島県交通安全県民大会
が開催されました。式典には、新
型コロナウイルス感染拡大防止の
ため、例年より規模を大幅に縮小
し、受賞者代表四名が参加しまし
た。警察本部長・交通安全協会長
連名表彰の全受賞者は、交通安
全功労者一〇〇名、優良運転者
二四七名、交通安全優良学校十一
校、交通安全功労団体十四団体で、
それぞれ表彰状及び記念品が贈呈
されました。



令和五年

福島県交通安全協会の主な行事予定

十二月十日 ～一月七日	年末年始の交通事故防止 県民総ぐるみ運動
九月二十一日 ～三十日	秋の全国交通安全運動
七月十六日 ～二十五日	夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動
七月上旬	第五十四回交通安全子供供自転車 福島県大会（全国大会）八月九日開催
六月二日	定時総会
五月十九日	正副会長会議・理事会
五月十一日	会計監査
五月十一日 ～二十日	春の全国交通安全運動
四月六日 ～十二日	新入学（園）児童・園児の 交通事故防止運動
二月二十四日	予算理事会
二月十七日	セーフティチャレンジ本抽選会
一月二十四日	正副会長会議

令和5年交通安全運動福島県推進要綱

◇年間スローガン

「わたります 止まるやさしさ ありがとう」

◇年間重点事項

○特別重点事項 「交通死亡事故の抑止」

- (1) 高齢者の交通事故防止
- (2) 子供の交通事故防止
- (3) 道路横断中の交通事故防止
- (4) 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- (5) 自転車の交通事故防止と適正な利用の促進
- (6) 飲酒運転、無免許運転及び速度超過など悪質・危険な運転の根絶
- (7) 交差点・カーブ等における交通事故防止
- (8) ゆずりあい運転の実践

令和5年全国交通安全年間スローガン

最優秀作 内閣総理大臣賞(敬称略)

- 運転者（同乗者を含む）に呼びかけるもの
運転は ゆとりとマナーの 二刀流
群馬県前橋市 板垣 宏さん
- 歩行者・自転車利用者に呼びかけるもの
自転車に 乗るなら必ず ヘルメット
神戸学院大学附属高1年 野澤 蓮香さん
- 子どもたちに交通安全を呼びかけるもの
べだるこぐ ぼくのあいぼう へるめっと
群馬県前橋市立勝山小1年 田子 惺琉さん

全国交通安全年間スローガンの最優秀入選作品を紹介します。各種交通安全活動にご活用ください。

TSマークは自転車の保険です



賠償責任保険と傷害保険の2つがセットになっているので、もしもの時に安心です。年齢に関係なくどなたでも入れます。



TSマーク 種別	青色TSマーク	赤色TSマーク	緑色TSマーク
傷害保険	○入院15日以上 (一律) 1万円 ○死亡・重度後遺障害 (1~4級) (一律) 30万円	○入院15日以上 (一律) 10万円 ○死亡・重度後遺障害 (1~4級) (一律) 100万円	○入院15日以上 (一律) 5万円 ○死亡・重度後遺障害 (1~4級) (一律) 50万円
賠償責任保険	○死亡・重度後遺障害 (1~7級) (限度額) 1,000万円	○死亡・重度後遺障害 (1~7級) (限度額) 1億円	○死亡・傷害 (全ての人身事故) ※示談交渉サービス付き (限度額) 1億円
被害者見舞金		○入院加療 15 日以上の傷害 (一律) 10万円	(賠償責任補償により対応)

各地区の交通安全活動ニュース

福島北



チャイルドシートの無料貸出

桑折



交通死亡事故ゼロ 1000日達成

川俣



交通安全街頭キャンペーン

郡山



幹線道路における街頭活動

本宮



交通事故死ゼロを目指す日の活動

白河



通学用自転車の点検活動

棚倉



秋の全国交通安全運動出動式

会津若松



秋の全国交通安全運動出動申告

南会津



新そばまつりでのキャンペーン

いわき常磐



街頭ふれあいキャンペーン

南相馬



商業施設でのキャンペーン活動

相馬



事故なし(梨)キャンペーン

～交通安全協会への入会をお願いします～

交通安全協会は、地域から悲惨な交通事故をなくし、安全で住みよい街にするため、地域の皆様方とともに様々な交通安全活動を行っています。



新年あけましておめでとうございます。

- 各地区交通安全協会会長
- 荒 渡邊 真昭 (相馬)
 - 長沼 克往 (南相馬)
 - 松本 重義 (富岡)
 - 山下 知昭 (いわき南)
 - 佐藤 一弘 (いわき東)
 - 磯上 秀一 (いわき常磐)
 - 佐久間比出男 (いわき中央)
 - 芳賀 優 (南会津)
 - 山田 佐市 (会津美里)
 - 宇内 一広 (会津坂下)
 - 澤井 淳 (喜多方)
 - 星 時雄 (猪苗代)
 - 齋藤伊三男 (会津若松)
 - 吉田 康市 (田村)
 - 増子 圭一 (棚倉)
 - 有松 良治 (石川)
 - 小櫻 輝 (白河)
 - 大木 正弘 (須賀川)
 - 佐々木嘉宏 (本宮)
 - 齊藤 幸夫 (郡山北)
 - 小川 則雄 (郡山)
 - 野地 達夫 (二本松)
 - 安田 仙松 (川俣)
 - 菅野 宇一 (伊達)
 - 八木沼與一郎 (桑折)
 - 佐藤 吉昭 (福島北)
 - 羽田トモ子 (福島)

- (一社) 福島県交通安全協会
- 会長 小櫻 輝
- 専務理事 佐藤 正人